



天理市行政改革

「天理市行政改革実施プログラム2011」

天理市では厳しい財政状況の中で、多様な市民ニーズに対応した効率的で効果的な行政運営を実現するため「天理市行政改革実施プログラム2011」を策定して行政改革を進めており、この特集コーナーでは、その実施内容についてお知らせしていきます（ホームページにも掲載しています）。

I 事務事業の再編・整理、廃止・統合

◇行政評価を活用した事務事業の見直し

事務事業評価、施策評価を通して各課での業務内容を見直し、効率的な行政運営を行うための環境づくりを行いました。

また、行政評価委員会による施策評価結果を事務事業ベースで平成25年度当初予算へ反映させました。

◇委員会・審議会の見直し

条例に基づかない委員会・審議会の運営状況等について、担当課にヒアリングを実施し、内容を取りまとめました。

今後は、その結果と既に平成23年度に実施している現況調査を基に「委員会等の設置及び運営に関する指針」の策定に向けて取り組み、策定後は早急に委員会・審議会等の見直しを図るよう周知していきます。

II 職員・給与の適正化、組織改革

◇職員定数管理の適正化

平成24年度の一般行政職員数については、定年及び勤奨退職による減員と新規採用による増員により前年度対比で同人数となり、臨時及び嘱託職員による影響を加味して算出しても改革効果額はありません。

今後は、地方自治体の事務が権限移譲等により事務量の増加が見込まれる中で、市民サービスの低下を招くことなく更に向上させるために、事務量のバランスを検証し、より適正な職員定数の管理を行っていきます。

◇各種手当の見直し

特殊勤務手当について、賦課徴収手当、用地交渉手当、年末・年始勤務手当（環境クリーンセンターと市立病院に勤務する職員を除く）を廃止し、滞納整理手当と行旅死亡人取扱手当の減額を行いました。

また、時間外手当の適正化に向けた取り組みのひとつとして、毎週水曜日を「ノー残業デー」として位置づけ、実施の徹底を呼びかけました。

◇勤務形態の検討

業務に合わせた勤務形態を検討した結果、一部の施設において“時差出勤”の導入を行いました。また、市民会館では、夜間業務について民間委託を行いました。

※「天理市行政改革実施プログラム2011」は、各公民館及び図書館などで閲覧ができます。

◆問い合わせ 行政改革推進課（☎内線465）へ

改革の方向性

- I. 事務事業の再編・整理、廃止・統合
- II. 職員・給与の適正化、組織改革
- III. 公の施設の見直し
- IV. 公営企業・外郭団体等の見直し
- V. 歳入増加策
- VI. 行政経営の推進